

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	リトミック演習 I	担当者名	笹森 誠
-------	-------	-----	-----------	------	------

授業の概要	リトミックとは何を目的にどのような活動をするのかを、3歳児への指導法とリズムトレーニング(以下、RTと記す)を通して学ぶ。RTでは、2拍子の基礎リズムを中心に、リズムの性質である「タイム」「スペース」「エナジー」を体験する。リトミック指導の基礎となる3歳児への指導ができるように、そして、後期の「リトミック演習Ⅱ」に向けた準備段階のRTを実施するため、保育技術(リトミック入門)の習得を目指す授業内容となる。
-------	--

科目の到達目標	テキストに記載されている3歳児への指導法の内容を理解し実践できること、更に、2拍子の基礎リズムを体験することにより、リズムの性質である「タイム」「スペース」「エナジー」を理解し、正確なリズム感の習得を目標とする。
---------	--

DPの観点	①聴く力(50)、④協調性(20)、⑧実践力(30)
-------	----------------------------

授業時間外学修(予習・復習)	授業計画に沿って、実技の予習・復習をそれぞれ30分行う。
----------------	------------------------------

フィードバックの方法	各授業に於いてはICTを活用し、認定試験終了後に於いては概説を全体に、詳細は個別に対応する。
------------	--

単位認定の要件	認定試験で資格認定基準点(7割以上)を取ること。
---------	--------------------------

評価の方法・割合(%)	リズム80%、演奏20%
-------------	--------------

履修上の注意事項	①動き中心の授業になるので、動きやすい服装・履物(学校指定のシューズ)を着用する。 ②『保育者になるためのピアノ教本』の実践編程度のピアノ演奏能力が必要、そのための努力を惜しまないこと。
----------	--

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス・各種調査・総合的なリトミックの体験	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
2			1学期①: pp.10~13(即時反応、あそびうた、拍と数)、RT	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
3			1学期②: pp.14~21(即時反応、動きの基礎練習、おと、他)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
4			1学期③: pp.22~30(拍と数、即時反応、おと)、RT、認定試験公示	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
5			2学期①: pp.46~52(拍と数、即時反応、拍子、おと)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
6			2学期②: pp.53~59(動きの基礎練習、ニュアンス、他)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
7			2学期③: pp.60~67(即時反応、ニュアンス、拍と数、他)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
8			2学期④: pp.68~74(拍子、ニュアンス、即時反応、他)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
9			3学期①: pp.86~93(即時反応、おと、拍子、他)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
10			3学期②: pp.94~104(おと、即時反応、基礎リズム、他)、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
11			これまでの振り返り(リズム)	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
12			これまでの振り返り(指導法)	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
13			2級資格認定試験リハーサル	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
14			2級資格認定試験	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
15			補足と前期のまとめ	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
期末試験					

使用テキスト	幼稚園・保育園のためのリトミック3、カラーボード、スティック、資格認定試験課題音源集データ
--------	---

参考文献 参考URL	エミール・ジャック＝ダルクローズ(訳者:板野平、発行:全音楽譜出版) リトミック論文集 リズムと音楽と教育(訳者:山本昌男、監修:板野平、発行:全音楽譜出版社) 他
---------------	---

備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。
----	-------------------------------

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--